女性部ニュース

「野良塾の会」 肥料工場と土壌検査の視察見学

川上支所女性部　「野良塾の会」グループ長　渡辺　亜子

川上支所女性部「野良塾の会」は会員数18名で、支所営農技術員を講師に月1回、野菜全般の勉強会を開いています。

2月は肥料工場と土壌検査の視察をしたいとメンバーからの要望があり、14名で安曇野市の株式会社ＪＡアグリエール長野に視察に行きました。肥料事業部の方から話を聞いた後、工場見学をして、ＢＢ肥料についてとても詳しく知ることができました。

省力型ＢＢ肥料の「わたしの肥料」は各農家独自のブレンド肥料を作ってもらえます。「今ある肥料を使う」から「使いたい肥料を作る」という完全オリジナルの肥料です。手順は、まずは基礎となる土壌診断を行ないます。畑の5箇所から採取した土を土壌診断師が分析してデータ化し、その土地に合ったオリジナルの肥料が作られます。県内で９，０００点も土壌分析をした経験を活かし分析が行なわれています。毎年、春先には何種類もの重たい肥料を撒く作業をしなければなりませんが、それが軽減されることになります。数種類の肥料の原型を壊さずブレンドされる最先端の機器は、超高精度配合が可能な累積配合機械です。農業従事者の高齢化、担い手不足を軽減するため、高成分の軽量袋15kgも作ることができます。畑に撒く作業が1度で済むため、機械が入る回数が減り、畑が固くなるのを防げるというメリットもあります。肥料一つにも組合員の作業軽減を考えていただいていることを知り、ＪＡがとても身近なものに感じることができました。

視察のほかに楽しみにしていたランチは、動物性の物は一切使わない「ヴィーガン料理」をいただきました。おしゃれな野菜懐石がどの野菜でできているのかと皆さん興味津々で、会話も弾みメンバーの交流にもなりました。

ＪＡ女性部に入ってから学ぶことが多く、仲間も増えて農閑期の生活を楽しく過ごせています。楽しみながら農閑期を有意義に過ごせる女性部にぜひ参加してみませんか。

ＪＡでは、女性の運営参画を推進しています。